

## THE NORTH FACE グローバルアスリート 鍋木毅選手 Hardrock Hundred Mile Endurance Run 2014 で 6 位入賞を果たしました

株式会社ゴールドウイン(本社:東京都渋谷区/社長:西田明男/東証一部:コード番号 8111)の THE NORTH FACE(ザ・ノース・フェイス)のグローバルアスリートであるトレイルランナーの鍋木毅は、2014年7月11日(金)に米国コロラド州南部サンフアン山脈を舞台に開催された「Hardrock Hundred Mile Endurance Run 2014(ハードロック・ハンドレッド・マイル・エンデュランス・ラン 2014)」に参加し、28時間7分38秒 6位で完走、入賞しました。

Hardrock Hundred Mile Endurance Run 2014 は、距離160km、累積標高差10,360mに加え、最高地点4,250mを含む平均標高3,300mの高地で行われる世界屈指の山岳トレイルレースです。

今年は、キリアン・ジョルネ、ジュリアン・シヨリエ、セバスチャン・セニョなどのヨーロッパ強豪を、ダコタ・ジョーンズ、ティモシー・オルソン、ジョー・グラントなどの北米勢が迎え撃つ世界最高峰の戦いとなりました。

この強豪揃いのトップ争いに挑んだ鍋木選手は、スタート直後に左腸脛の筋断絶、80km過ぎの落石による顎の負傷で大量出血、100km過ぎのコース最高峰で落雷、嵐による停滞など最悪ともいえる状況の中、45歳という年齢を克服し見事な成績でレースを終了しました。

尚、この模様は THE NORTH FACE もサポートするメディア・プロジェクト「Run like the wind ～風となって駆ける～」で紹介されます。



Hardrock Hundred Mile Endurance Run 2014 サイト:<http://hardrock100.com/>

メディア・プロジェクト「Run like the wind ～風となって駆ける～」サイト:<https://www.facebook.com/runlikeproject>

### 【レース直後の鍋木選手のコメント】

「本日、長年の夢であった Hardrock Hundred Mile Endurance Run 2014 を完走することができました。北米で最も難しいと言われるこの山岳 100 マイルレースで 6 位入賞できたことは、この年齢でも世界レベルの大会で戦えることを証明し、今後の自分にとっても大きな自信となりました。レース中に落石事故、落雷などあり波乱含みの大会となりましたが、こんな中でも結果を出せたのが何よりもうれしいです。」

※落石事故で顎を怪我しレース後に手術しましたが大事には至っておりません。



Photo by Sho Fujimaki/TRAILRUNNINGWORLD Ltd.

## 【鈴木 毅プロフィール】

1968年10月15日生れ、群馬県出身。

28歳の時に地元群馬で開催されたレースに出場したのがきっかけでトレイルランニングを始め、以後数々のレースで優勝。日本最強、唯一の3冠トレイルランナーで、国内外のレースに出場するだけでなく、UTMFなどのレースプロデューサーとしての顔も持つ。

### 主な経歴

2003年 山田昇記念杯登山競争大会 7連覇

2005年 国内3大レースを全制覇「トリプルクラウン」を達成

2007年 UTMB(初参戦)12位

2008年 UTMB 4位入賞

2009年 UTMB 3位入賞

2010年 TNF100 北京 優勝

2011年 The Western States Endurance Run 5位

2013年 Bighorn 100 優勝



**GOLDWIN** 株式会社ゴールドウィン お問い合わせ先一覧 <http://www.goldwin.co.jp/>

【このリリースについて】

ザ・ノース・フェイス プレスルーム  
事業統括本部プロモーショングループ  
コーポレートコミュニケーション室

TEL.03-5468-8106

TEL.03-3481-7282

【企業情報全般】

TEL.03-3481-7250